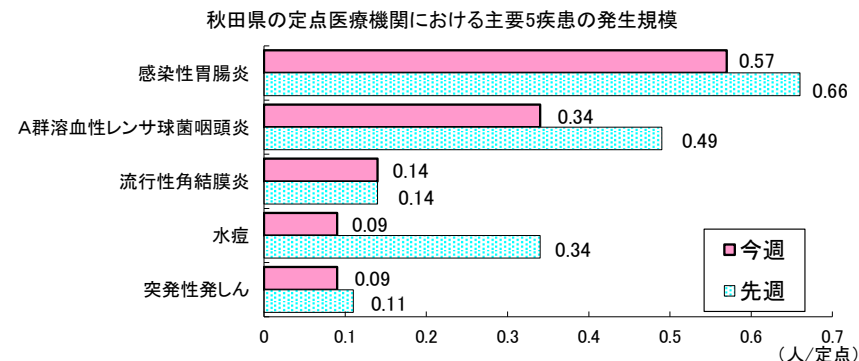




【第2週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

1. 感染性胃腸炎は、県全体で14%減少しています。保健所別では、秋田市、能代、秋田中央、横手で増加、大館、北秋田、由利本荘、大仙、湯沢で減少しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で31%減少しています。保健所別では、秋田中央、湯沢で増加、秋田市、大館、大仙、横手で減少しています。
3. 流行性角結膜炎は、県全体で同規模です。保健所別では、秋田市で同規模となっています。



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減			
RSウイルス感染症																														
インフルエンザ																														
咽頭結膜熱	0.20	0.06	↘	0.29	0.29																					1.25	↘			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.49	0.34	↘	1.29	0.43	↘	0.25		↘				0.50	1.25	↗				1.00	0.25	↘	0.33		↘		0.75	↗			
感染性胃腸炎	0.66	0.57	↘	0.57	1.00	↗	1.00		↘	0.50		↘	0.67	1.33	↗	0.75	1.25	↗	0.50		↘	1.25	0.25	↘		1.00	↗	0.50		↘
水痘	0.34	0.09	↘				2.75	0.75	↘				0.33		↘															
手足口病	0.06	0.03	↘	0.14		↘												0.25	↗			0.25	↗							
伝染性紅斑		0.03	↗																											
突発性発しん	0.11	0.09	↘	0.29	0.43	↗							0.33		↘				0.25		↘									
ヘルパンギーナ	0.03		↘																			0.25		↘						
流行性耳下腺炎																														
川崎病																														
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*									*	*			
流行性角結膜炎	0.14	0.14		0.33	0.33					*	*		*	*		*	*									*	*			
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎 (ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。

「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

・二類感染症の結核が北秋田保健所管内から1人、報告されました。  
・指定感染症の新型コロナウイルス感染症が秋田市保健所管内から23人、北秋田保健所管内から1人、由利本荘保健所管内から3人、横手保健所管内から2人、湯沢保健所管内から13人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週-1週	2週	2週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	187	2	1
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ			
	細菌性赤痢			
	腸管出血性大腸菌感染症	11		
	腸チフス			
	パラチフス			
	E型肝炎	10		
四類	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	1		
	エキノコックス症			
	黄熱			
	オウム病			
	オムスク出血熱			
	回帰熱			
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症			
	サル痘			
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群			
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	タニ媒介脳炎			
	炭疽			

類型	疾患名	(人)		
		1週-1週	2週	2週
		全国	秋田	秋田
四類	チクングニア熱			
	つつが虫病	18		
	デング熱			
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			
	日本紅斑熱			
	日本脳炎			
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症			
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症			
	マラリア			
	野兔病			
	ライム病			
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	12		
レプトスピラ症				
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	8		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	1		
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	13		
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	1		
	急性脳炎	1		
	クリプトスポリジウム症			
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6		
	後天性免疫不全症候群	2		
	ジアルジア症	1		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	9		
	侵襲性髄膜炎菌感染症			
	侵襲性肺炎球菌感染症	22		
	水痘(入院例に限る)	2		
	先天性風しん症候群			
	梅毒	32	1	
	播種性クリプトコックス症	3		
	破傷風			
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1		
	百日咳	8		
	風しん			
	麻しん			
薬剤耐性アシネトバクター感染症				
指定	新型コロナウイルス感染症	25	42	

トピック

<水痘(水ぼうそう)に気をつけましょう>

水痘(水ぼうそう)は、水痘・帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる発疹症の1つです。秋田県内では、昨年11月以降患者報告数が増加し(図)、大館保健所管内では第1週にも警報レベルの患者報告がありました。水痘・帯状疱疹ウイルスは、極めて感染力が強く、空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がるため、注意が必要です。

■症状

感染から2~3週間の潜伏期間の後、発疹と発熱が現れます。発疹は、赤い発疹(紅斑)、米粒大の盛り上がった発疹(丘疹)、水ぶくれ(水泡)、膿を持った発疹(膿疱)、かさぶた(痂皮)の順に変化し、これらが混在することが特徴です。すべて痂皮化するのに一週間程度かかりますが、その時点で感染力はなくなります。

10歳以下での発症がほとんどですが、成人が水痘・帯状疱疹ウイルスに初めて感染した場合は重症化する傾向にあります。また、妊婦の初感染では、赤ちゃんが「先天性水痘症候群」等の病気となる可能性があります。

水痘が治った後もウイルスは身体の中に潜伏するため、体調不良や疲労蓄積等で身体の抵抗力が落ちた時に、帯状疱疹を発症することがあります。

■予防

予防にはワクチンが有効です。水痘ワクチンは、2014年10月から定期接種となっています。対象は、生後12月から36ヶ月までの方(1歳の誕生日の前日から3歳の誕生日の前日までの方)で、無料で受けられます。定期接種の対象から外れた方で、水痘に罹ったことのない方は、自己負担ではありますが接種を受けることができます。

予防接種に関するご相談は、お住まいの市町村、かかりつけの医療機関等にお問い合わせください。

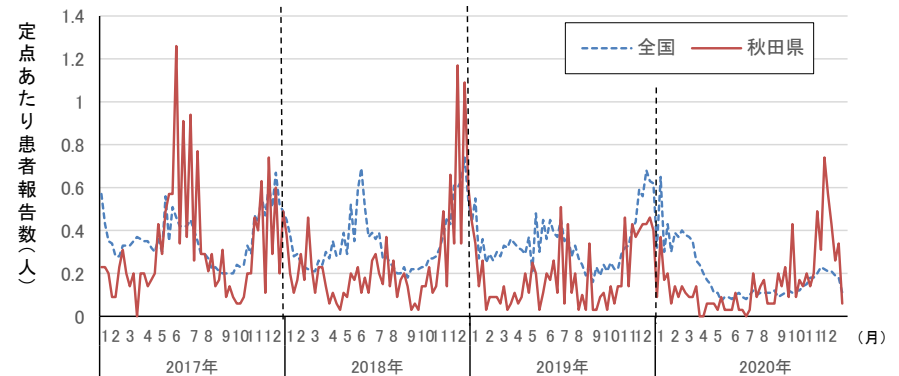


図 全国と秋田県における水痘の患者発生動向



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所（発生規模）	保健所（発生規模）
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある（終息していない）ことを示します。
- 2) 警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		